



市民が育む世界の古都奈良へ豊かな自然と活力あふれるまちへ

奈良市第4次総合計画

まほろば VISION2020

奈良市





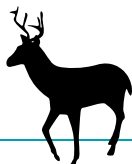
市民が育む世界の古都奈良
～豊かな自然と活力あふれるまち～

奈良市第4次総合計画

まほろば VISION2020



はじめに



奈良市は、人と自然・歴史が1300年にわたり共生してきた世界に誇るまちです。これまで市民の皆様と行政が一体となって、美しい自然を守り、優れた文化財を大切に、国際文化観光都市として発展を遂げてきました。

しかし現在、少子高齢化による人口減少社会の到来、地球規模での環境問題、長期にわたる景気低迷やグローバル化する経済情勢、地方分権の進展など、本市の市政を取り巻く環境は大きく変化しています。こうした社会情勢の変化を踏まえ、多様化する市民ニーズに対応し、市民の皆様と協働して進めるまちづくりの指針として奈良市第4次総合計画を策定いたしました。

この第4次総合計画は、豊かな環境の中で、市民の皆様が相互に、また多くの来訪者と交流することにより、にぎわいにあふれたまちで生き生きと暮らすことを目指して、『市民が育む世界の古都奈良～豊かな自然と活力あふれるまち～』を都市の将来像に設定いたしました。

本計画では、本市の将来像やまちづくりの基本方向を明確に示し、特に本市が取り組む政策として、「少子化対策」「環境」「観光」の3分野を重点戦略と位置づけています。

また、各施策に目標指標を設定し、第三者評価を取り入れた施策評価を導入することによって、計画を着実に推進してまいりますので、今後の施策の取組につきまして、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この計画を策定するにあたり、ご尽力いただきました多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

平成24年2月

奈良市長



奈良市第4次総合計画

序 論

1 総合計画策定の経緯	2
2 計画の構成と期間	3
3 自然条件	4
4 まちづくりの歩み	7
5 奈良市の現況	9

基本構想

第1章 基本構想策定に当たって

1 基本構想の目的	12
2 基本構想の目標年度	12
3 基本構想策定の背景 奈良市の主要課題	
1. 人口の減少、少子高齢化 への対応	12
2. 財政健全化の推進	14
3. 環境保全と地域資源の活用	14
4. 安全・安心のまちづくり への対応	15
5. 行政運営・まちづくりにおけ る新しいシステムの構築	15
6. 多様な地域特性への配慮	15

第2章 まちづくりの基本的な考え方

1 基本理念	16
2 都市の将来像	19
3 基本方向	19
4 まちの指標	21

第3章 施策の大綱 26

基本計画

総 論

第1章 前期基本計画策定に当たって

1 基本計画の目的	30
2 前期基本計画の目標年度	30
3 計画フレーム	
1. 人口の見通し	30
2. 土地利用の方向	31

第2章 重点戦略

1 少子化対策	35
2 環境	36
3 観光	36

第3章 計画の実現に向けて

1 計画推進体制	37
2 進行管理の仕組み	37

各 論

体系図	40
-----	----

「各論」の構成と見方	42
------------	----

第1章 市民生活

1-01 地域コミュニティ、交流 (地域間交流)	44
-----------------------------	----

1-02 男女共同参画	47
-------------	----

1-03 人権・平和	49
------------	----

第2章 教育・歴史・文化

2-01 学校教育	52
-----------	----

2-02 青少年の健全育成	57
---------------	----

2-03 生涯学習	59
-----------	----

2-04 文化遺産の保護と継承	62
-----------------	----

2-05 文化振興	64
-----------	----

2-06 スポーツ振興	66
-------------	----

第3章 保健福祉

3-01 地域福祉	70
-----------	----

3-02 子育て	73
----------	----

3-03 障がい者・児福祉	77
---------------	----

3-04 高齢者福祉	79
------------	----

3-05 医療	81
---------	----

3-06 保健	83
---------	----

第4章 生活環境

4-01 危機管理と地域の安全・安心 (防災・消防・防犯・交通安全)	88
---------------------------------------	----

4-02 環境保全	93
-----------	----

4-03 生活・環境衛生	95
--------------	----

4-04 廃棄物処理	98
------------	----

第5章 都市基盤

5-01 土地利用	102
-----------	-----

5-02 景観	104
---------	-----

5-03 交通体系	106
-----------	-----

5-04 道路	108
---------	-----

5-05 市街地整備	110
------------	-----

5-06 公園・緑地	112
------------	-----

5-07 居住環境	114
-----------	-----

5-08 上水道	116
----------	-----

5-09 簡易水道	118
-----------	-----

5-10 下水道	120
----------	-----

5-11 河川・水路	122
------------	-----

第6章 経済

6-01 観光	126
---------	-----

6-02 交流（国際交流）	128
---------------	-----

6-03 農林業	130
----------	-----

6-04 商工・サービス業	132
---------------	-----

6-05 勤労者対策（労働環境）	134
------------------	-----

6-06 消費生活	136
-----------	-----

第7章 基本構想の推進

7-01 市政情報の発信・共有	140
-----------------	-----

7-02 市民参画・協働	142
--------------	-----

7-03 情報化	144
----------	-----

7-04 行財政運営	146
------------	-----

附属資料	149
------	-----



○奈良市第4次総合計画の愛称『まほろばVISION2020』について

今後10年間のまちづくりの方向性を示す、最も重要な長期計画であるこの奈良市第4次総合計画について、より親しみのある計画になるようにと、市議会で愛称を募集したところ、20件の応募があり、市議会総合計画検討特別委員会において選考を行った結果、内藤千夏さん（奈良市立伏見中学校2年（当時））の応募された、『まほろばVISION2020』が選ばれました。

この愛称には、「奈良は歴史があり、世界遺産もあるまちです。なので、奈良に住んでいる人は、住んでいて誇りに思えるまちであってほしいし、外国の人とか、旅行とかで来た人は、奈良っていいところだなあと思えるようなまちになってほしいです。」との想いが込められています。